



鹿屋市立田崎中学校 田崎中だより

校訓「向学・協力・自律・奉仕」

第1号 令和6年4月15日

発行・文責：校長 竹崎 賢一

令和6年度がスタートして1週間。生徒たちは、新しい学級で、新しい仲間と出会い、新しい職員と出会い、緊張感を漂わせながら過ごしていたようです。様々な出会いを、意味のあるものにするのもしないのも自分次第。生徒のみなさんが、前向きに、建設的に、日々を送ってくれるよう期待しています。「今」できなくても、「やがて」できるようになればいい、「今」わからなくても、「やがて」わかるようになればいい。でも、それもこれも、今をしっかりと過ごさなければ「やがて」はない話です。生徒たちの「やがて」のために、教職員や保護者たち大人が「今」をしっかりとさせる。そんな学校でありたいと思っています。

◎ 第78回 入学式 式辞

柔らかな日差しがふりそそぐ春のこの佳き日に、鹿屋市立田崎中学校の入学式を迎えられた103人の新入生のみなさん、入学おめでとうございます。

みなさんの入学を本校の二年生・三年生、そして先生方は心待ちにしていました。

みなさんは今日から伝統ある田崎中学校の生徒となります。田崎中学校の学校教育目標は、「豊かな心と知性を持ち、心身ともに健康で、たくましい実践力を備えた生徒を育成する。」です。

みなさんが、田崎中学校での学習や様々な行事、部活動、生徒会活動、JRC活動などを通じて、心豊かなたくましい実践力を備えた生徒に成長してほしいとの願いが込められています。

豊かな心って何だろう、豊かな知性ってどうすれば身につくだろう、たくましい実践力ってどんな力なんだろう。今は、分からないことだらけだろうと思います。

でも大丈夫、田崎中学校の先生方の教えに従い、仲間や先輩たちと切磋琢磨しながら過ごしていく中で、それらは確実にあなたたちの中に育まれていくものです。自分に関わるすべてのものに心を開き、そのことばに耳を傾け、素直に受け入れ、ともに考え・行動する中で、あなたたちの個性は磨かれ、光り輝くようになっていきます。ぜひ、たくさんの人と交わり、自分を磨いてください。

みなさんが、よりたくさんの人と交わり、自分を磨いていくためのサポートの形として、田崎中学校では、今年度から「学年チーム担任制」というものを始めます。これは、これまでのような、学級に一人の学級担任、一人の副担任ということではなく、学年部に所属する全ての先生方が、みなさん一人一人の学年担任であるという考え方です。

中学校では、授業によって先生が替わるということとは分かっていると思いますが、それと同じように、朝の学活や帰りの学活、給食、道徳時間や特別活動の時間など、学年部の先生方がローテーションを組んで全ての学級に行きます。

学校生活で困ったことや迷うことが起きたときは、どの先生に相談してもOKです。たくさんの先生方と、いろいろな話をし、たくさんの刺激を受けてください。

1年部の先生たちには、1週間で、すべての生徒と話をしてくださいとお願いしてあります。1年部には7人の先生がいます。まずは、7人の先生たち全てと言葉を交わしてみましょう。きっと、田崎中学校での生活が楽しみになってくると思います。

保護者のみなさま方、お子様の中学校ご入学、まことにありがとうございます。中学校時代は、一生の中でも心身ともに一番成長する時期であり、思春期のまっただ中になります。

お子様の成長を頼もしく思うことや楽しみも多い一方、小学校時代とは異なる心配や気遣いの必要に気付くこともあるかと思います。

今まで以上に、学校との連携を密にするとともに、お子様との対話や交流の機会を設けるようにしながら、家庭での教育や声かけに力を入れていただきますようお願いいたします。

先ほど申しました、学年チーム担任制については、初めて聞くことばであり、分からないことも多いかと存じますが、本校教育活動について、あるいは子どものことについて相談したい場合には、学校に連絡していただければ、学年部で情報を共有し、適切に対応して参ります。

年齢も性別も経験も様々な学年部職員、学校職員たちが、それぞれの強みを発揮して、全体で子どもたちの学校生活を見守って参りますので、どうかご安心ください。

最後になりましたが、ご臨席を賜りました多くのご来賓・地域のみなさまがたのご理解・ご協力があった本校教育活動がつつがなく運営されておりますことに、衷心より感謝申し上げますとともに、今後とも本校の教育活動へのご協力・ご支援をいただきますようお願い申し上げます。式辞といたします。

令和6年4月8日 鹿屋市立田崎中学校
校長 竹崎賢一